

# 平成30年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年10月31日

上場会社名 パラマウントベッドホールディングス株式会社

上場取引所

東

コード番号 7817

URL http://www.paramountbed-hd.co.jp

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 木村 恭介

(氏名) 大内 健司

TEL 03-3648-1100

四半期報告書提出予定日

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務部長 平成29年11月13日

配当支払開始予定日

平成29年12月4日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日~平成29年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

売上高	5	営業利	益	経常利	益	親会社株主に 半期純	
百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
34,795	7.4	4,379	1.4	5,769	48.4	3,975	48.1
32,383	3.1	4,443	16.3	3,887	7.2	2,684	0.7
	百万円 34,795	百万円 % 34,795 7.4	百万円 % 百万円 34,795 7.4 4,379	百万円 % 百万円 % 34,795 7.4 4,379 1.4	百万円 % 百万円 % 百万円 34,795 7.4 4,379 1.4 5,769	百万円 % 百万円 % 百万円 % 34,795 7.4 4,379 1.4 5,769 48.4	百万円 % 百万円 % 百万円 % 百万円   34,795 7.4 4,379 1.4 5,769 48.4 3,975

(注)包括利益 30年3月期第2四半期 4,299百万円 (156.2%) 29年3月期第2四半期 1,678百万円 ( 23.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円銭	円 銭
30年3月期第2四半期	143.96	132.23
29年3月期第2四半期	94.25	86.82

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第2四半期	130,465	91,309	70.0
29年3月期	128,962	88,391	68.5

(参考)自己資本

30年3月期第2四半期 91,308百万円

29年3月期 88,390百万円

### 2. 配当の状況

		年間配当金						
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円銭	円 銭	円銭	円銭	円銭			
29年3月期		40.00		50.00	90.00			
30年3月期		45.00						
30年3月期(予想)				45.00	90.00			

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

29年3月期期末配当金の内訳 普通配当 40円00銭 記念配当 10円00銭

3. 平成30年 3月期の連結業績予想(平成29年 4月 1日~平成30年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上	回	営業和	川益	経常和	引益	親会社株主に 当期純		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	76,000	3.8	11,500	4.4	12,500	6.0	8,500	5.9	307.81

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無以外の会計方針の変更 : 無会計上の見積りの変更 : 無修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期2Q	30,877,487 株	29年3月期	30,877,487 株
30年3月期2Q	3,263,422 株	29年3月期	3,263,161 株
30年3月期2Q	27,614,203 株	29年3月期2Q	28,483,096 株

#### 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大き〈異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

# ○添付資料の目次

1	. 当[	四半期決算に関する定性的情報	2
	(1)	経営成績に関する説明	2
	(2)	財政状態に関する説明	2
	(3)	連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2	. 四当	半期連結財務諸表及び主な注記	3
	(1)	四半期連結貸借対照表	3
	(2)	四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
		四半期連結損益計算書	
		第2四半期連結累計期間 ·····	5
		四半期連結包括利益計算書	
		第2四半期連結累計期間	6
	(3)	四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
		(継続企業の前提に関する注記)	7
		(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

#### 1. 当四半期決算に関する定性的情報

#### (1)経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用情勢の改善等により緩やかな回復基調が継続したものの、先行きにつきましては、海外経済の不確実性等により不透明な状況が続いております。

当社グループの関連する医療・高齢者福祉分野におきましては、平成37年を目途とする地域包括ケアシステムの構築に向けた平成30年度介護保険制度改正の大枠が固まりました。その重点施策である「地域包括ケアシステムの深化・推進」及び「介護保険の持続可能性の確保」とともに、平成30年度診療報酬・介護報酬の同時改定についての議論が本格化しております。

このような環境のもと、当社グループにおきましては平成28年4月から平成33年3月までを対象とした中期経営計画「2020プラン」の確実な達成に向け、積極的に事業を展開しております。同計画におきましては平成33年3月期の連結売上高1,000億円、連結営業利益140億円を目標とし、重点施策といたしまして「既存事業の維持・拡大」「海外事業拡大の加速」「新たな成長の芽となる技術の開発とビジネスモデルの創造」を掲げております。

製品開発におきましては平成29年7月、省スペース性を保ちながら患者の快適性に配慮した透析室・化学療法室向けチェア「L'za (エルザ)」をモデルチェンジいたしました。

海外事業につきましては、メキシコに組立工場を設立し平成29年7月に本稼働いたしました。メキシコの官公立病院では、自国製品であることが納入要件となる場合が多く、工場稼動により同国への販売増を見込むとともに、周辺国への輸出も視野に入れております。

新たな事業の一環として平成29年4月、トヨタ自動車株式会社が開発したリハビリテーション支援ロボット「ウェルウォークWV-1000」の営業販売及び設置・修理対応等のサービス業務を開始いたしました。

福祉用具レンタル卸事業のパラマウントケアサービスにおきましては、新市場の開拓を目的として平成29年7月、全国75番目の拠点を初めて沖縄県に開設いたしました。

また、医療介護を専門的に研究する「パラマウントへルスケア総合研究所」を平成29年7月に設立いたしました。日本やアジア・欧米等における医療・介護分野のさまざまな動向を、パラマウントベッドグループがこれまでに培ってきた専門的な経験・知識・ネットワーク等を活用して調査・研究し情報発信することで、医療・介護の持続的発展に貢献することを目指しております。

販売面におきましては、製品販売事業のパラマウントベッド株式会社、メンテナンス事業のパラテクノ株式会社、福祉用具レンタル卸事業のパラマウントケアサービス株式会社等、国内子会社を中心に概ね計画通り推移いたしました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間は、売上高347億95百万円(前年同期比7.4%増)、営業利益は支店の建て替えに伴い費用が発生したこと等により43億79百万円(同1.4%減)、経常利益は投資事業組合の運用益等を計上したことにより57億69百万円(同48.4%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益39億75百万円(同48.1%増)となりました。

また、当社グループの事業は単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

## (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、1,304億65百万円となり、前連結会計年度末より15億2百万円増加いたしました。増加の主な要因は、有価証券が増加したことによるものです。

負債につきましては、391億56百万円となり、前連結会計年度末より14億14百万円減少いたしました。減少の主な要因は、買掛金が減少したことによるものです。

純資産につきましては、913億9百万円となり、前連結会計年度末より29億17百万円増加いたしました。増加の主な要因は、利益剰余金の増加によるものです。

この結果、当第2四半期連結会計期間末の自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ1.5ポイント増加し、70.0%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年10月30日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位: 百万円)

		(単位:日万円)
	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	30, 228	32, 719
受取手形及び売掛金	22, 914	16, 344
リース債権及びリース投資資産	1, 962	2, 099
有価証券	9, 804	13, 038
商品及び製品	4, 453	5, 528
仕掛品	225	233
原材料及び貯蔵品	1, 381	1, 501
その他	2, 160	1, 643
貸倒引当金	△44	△41
流動資産合計	73, 085	73, 066
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	27, 256	26, 856
減価償却累計額	$\triangle$ 19, 175	△19, 148
建物及び構築物(純額)	8, 081	7, 708
機械装置及び運搬具	7, 375	7, 401
減価償却累計額	△6, 585	△6,610
機械装置及び運搬具(純額)	789	790
土地	8,650	8, 650
リース資産	109	109
減価償却累計額	△109	△109
リース資産 (純額)	0	0
賃貸資産	22,858	24, 335
減価償却累計額	△11, 192	$\triangle$ 12, 216
賃貸資産 (純額)	11,665	12, 119
建設仮勘定	126	595
その他	8,876	8, 937
減価償却累計額	$\triangle 7,692$	△7, 657
その他(純額)	1, 183	1, 279
有形固定資産合計	30, 496	31, 144
無形固定資産		
のれん	22	15
その他	1, 972	1, 908
無形固定資産合計	1, 994	1,924
投資その他の資産		
投資有価証券	15, 734	16, 090
その他	7, 704	8, 259
貸倒引当金	△54	△19
投資その他の資産合計	23, 385	24, 329
固定資産合計	55, 877	57, 398
資産合計	128, 962	130, 465
27 H FI		100, 100

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	10, 603	7, 612
リース債務	1, 888	2,037
未払法人税等	713	1, 257
賞与引当金	1, 245	1, 274
役員賞与引当金	27	_
その他	4, 028	4, 173
流動負債合計	18,507	16, 356
固定負債		
新株予約権付社債	10, 012	10, 007
リース債務	4, 034	4, 394
環境対策引当金	41	41
退職給付に係る負債	5, 564	5, 692
その他	2, 409	2, 663
固定負債合計	22, 063	22, 799
負債合計	40, 570	39, 156
純資産の部		
株主資本		
資本金	4, 207	4, 207
資本剰余金	49, 877	49, 877
利益剰余金	44, 451	47, 045
自己株式	△10,730	△10, 731
株主資本合計	87, 805	90, 398
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	542	867
為替換算調整勘定	568	548
退職給付に係る調整累計額	△525	△505
その他の包括利益累計額合計	585	909
非支配株主持分	0	0
純資産合計	88, 391	91, 309
負債純資産合計	128, 962	130, 465

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

		(十四:口沙口)
	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
売上高	32, 383	34, 795
売上原価	17, 116	18, 557
売上総利益	15, 266	16, 237
販売費及び一般管理費	10, 823	11,858
営業利益	4, 443	4, 379
営業外収益		
受取利息	69	63
受取配当金	67	76
為替差益	_	210
投資事業組合運用益	_	751
匿名組合投資利益	2	180
その他	82	131
営業外収益合計	222	1, 413
営業外費用		
支払利息	17	14
為替差損	718	_
投資事業組合運用損	28	_
その他	14	8
営業外費用合計	779	23
経常利益	3, 887	5, 769
特別利益		
投資有価証券売却益	7	6
投資有価証券償還益	39	_
特別利益合計	46	6
特別損失		
投資有価証券売却損	_	5
投資有価証券償還損	10	0
投資有価証券評価損	0	<del>_</del> _
特別損失合計	10	5
税金等調整前四半期純利益	3, 922	5, 770
法人税、住民税及び事業税	1, 199	1,670
法人税等調整額	38	125
法人税等合計	1, 238	1, 795
四半期純利益	2, 684	3, 975
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	2, 684	3, 975

# (四半期連結包括利益計算書) (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
四半期純利益	2, 684	3, 975
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△334	325
為替換算調整勘定	△687	$\triangle 20$
退職給付に係る調整額	16	19
その他の包括利益合計	△1, 006	324
四半期包括利益	1,678	4, 299
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1, 678	4, 299
非支配株主に係る四半期包括利益	$\triangle 0$	0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。